

## 《費用対効果分析説明資料》

事業名	大湊港海岸（侵食）事業	地区名等	大湊地区
-----	-------------	------	------

## 【費用対効果の算定内容】

『海岸事業の費用便益分析指針（H.16年6月）』に基づき算定した。

## 1. 事業全体の投資効率性

## 1-1 総費用

## (1) 建設費

- ・建設費用は、施設の建設費用とし、消費税を控除した。
- ・建設費用の計算期間は、着手（H.12年）～完了年（H.24）までとした。

## (2) 維持管理費

- ・維持管理費については、全体事業費の0.5%とし、消費税を控除した。
- ・維持管理費の計算期間は、供用開始翌年のH.25年から～供用期間50年後のH.74年までとした。

## 1-2 便益の算定

- ・浸水エリア 37,500m<sup>2</sup>
- ・浸水世帯数 105棟
- ・浸水事業所数 8箇所
- ・農地面積 なし
- ・浸水被害額 1,197 百万円
  - 一般資産被害額 423 百万円
  - 公共土木施設等被害額 762 百万円
  - 公共事業等被害額 13 百万円
- ・便益計算期間は、供用開始翌年のH.25年～供用期間50年後のH.74年までとした。
- ・確率年 1/50

## 1-3 費用対効果分析の結果

浸水防護便益	単純合計	現在価値化後
基準年		平成21年
社会的割引率		4%
総費用(消費税除く)	2,500百万円	2,269百万円
便益(浸水防護)	30,549百万円	12,120百万円

$$B/C = 12,120\text{百万円} / 2,269\text{百万円} = 5.34$$

位置図



全景 航空写真



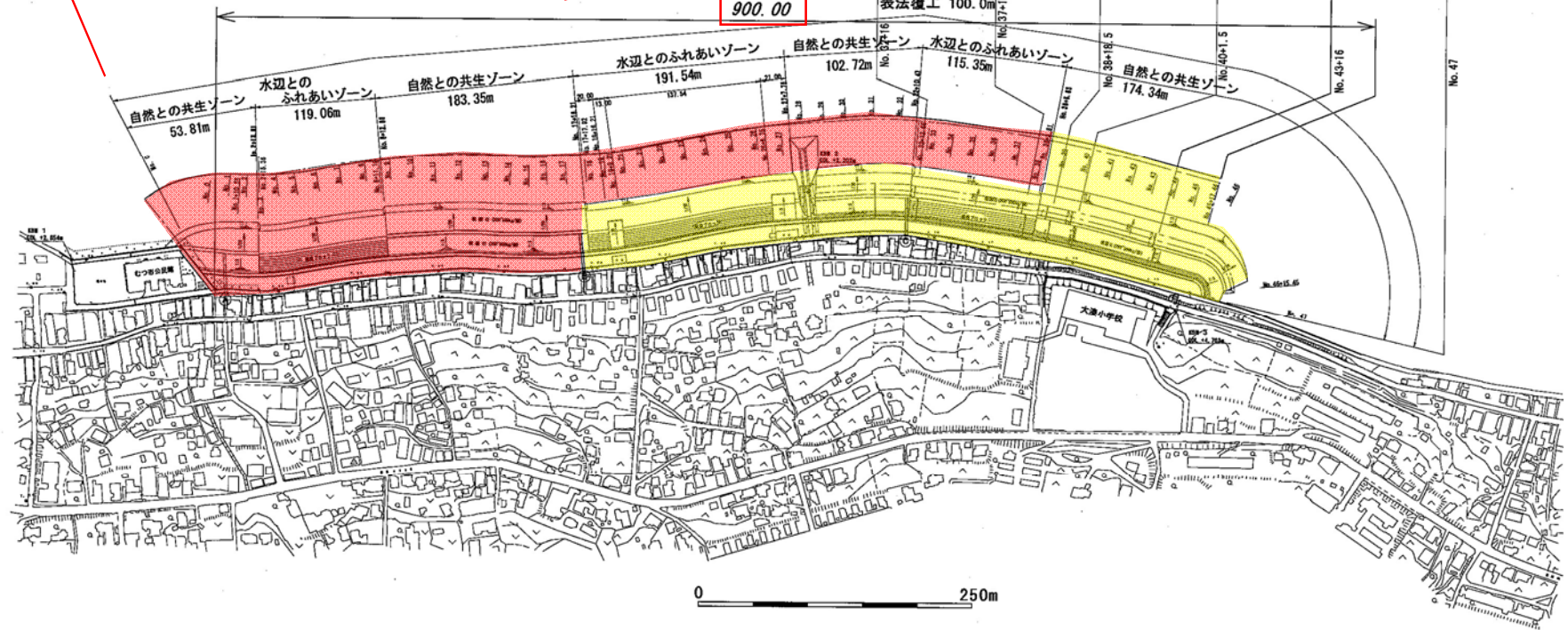
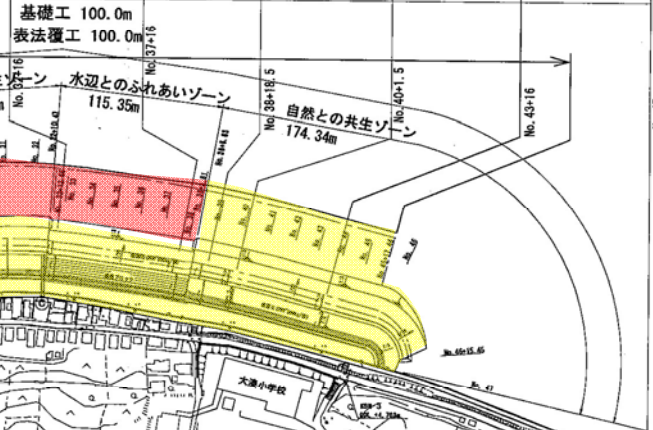
平面図



H.22以降 L=319.5m

全体計画延長  
900.00

H18 L=100.0m (暫定)	H17 L=22.5m (暫定)	H16 L=23.0m (暫定)	H15 L=74.5m (暫定)	H14 L=64.0m (暫定)
-------------------------	------------------------	------------------------	------------------------	------------------------



3

H.21まで施工  
 H.22以降施工

標準断面図

